

脆弱性対策情報データベース JVN iPedia の登録状況 [2026 年第 1 四半期（1 月～3 月）]

脆弱性対策情報データベース JVN iPedia の登録状況について

本レポートでは、2026 年 1 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までの間に JVN iPedia で登録をした脆弱性対策情報の統計及び事例について紹介しています。

目次

1. 2026 年第 1 四半期 脆弱性対策情報データベース JVN iPedia の登録状況	- 2 -
1-1. 脆弱性対策情報の登録状況	- 2 -
2. JVN iPedia の登録データ分類.....	- 3 -
2-1. 脆弱性の種類別件数	- 3 -
2-2. 脆弱性に関する深刻度別割合	- 4 -
2-3. 脆弱性対策情報を公開した製品の種類別件数	- 6 -
2-4. 脆弱性対策情報の製品別登録状況	- 7 -
3. 脆弱性対策情報の活用状況	- 8 -

1. 2026年第1四半期 脆弱性対策情報データベース JVN iPedia の登録状況

脆弱性対策情報データベース「JVN iPedia (<https://jvndb.jvn.jp/>)」は、ソフトウェア製品に関する脆弱性対策情報を2007年4月25日から日本語で公開しています。システム管理者が迅速に脆弱性対策を行えるよう、1) 国内のソフトウェア開発者が公開した脆弱性対策情報、2) 脆弱性対策情報ポータルサイト JVN⁽¹⁾ で公表した脆弱性対策情報、3) 米国国立標準技術研究所 NIST⁽²⁾ の脆弱性データベース「NVD⁽³⁾」が公開した脆弱性対策情報を集約、翻訳しています。

1-1. 脆弱性対策情報の登録状況

～脆弱性対策情報の登録件数の累計は 277,036 件～

2026年第1四半期(2026年1月1日から3月31日まで)にJVN iPedia 日本語版へ登録した脆弱性対策情報は表1-1の通りとなり、2007年4月25日にJVN iPediaの公開を開始してから本四半期までの、脆弱性対策情報の登録件数の累計は 277,036 件になりました(表1-1、図1-1)。

また、JVN iPedia 英語版へ登録した脆弱性対策情報は表1-1の通り、累計で3,204件になりました。

表 1-1. 2026年第1四半期の登録件数

	情報の収集元	登録件数	累計件数
日本語版	国内製品開発者	23件	314件
	JVN	166件	17,479件
	NVD	11,416件	259,243件
	計	11,605件	277,036件
英語版	国内製品開発者	23件	317件
	JVN	60件	2,887件
	計	83件	3,204件

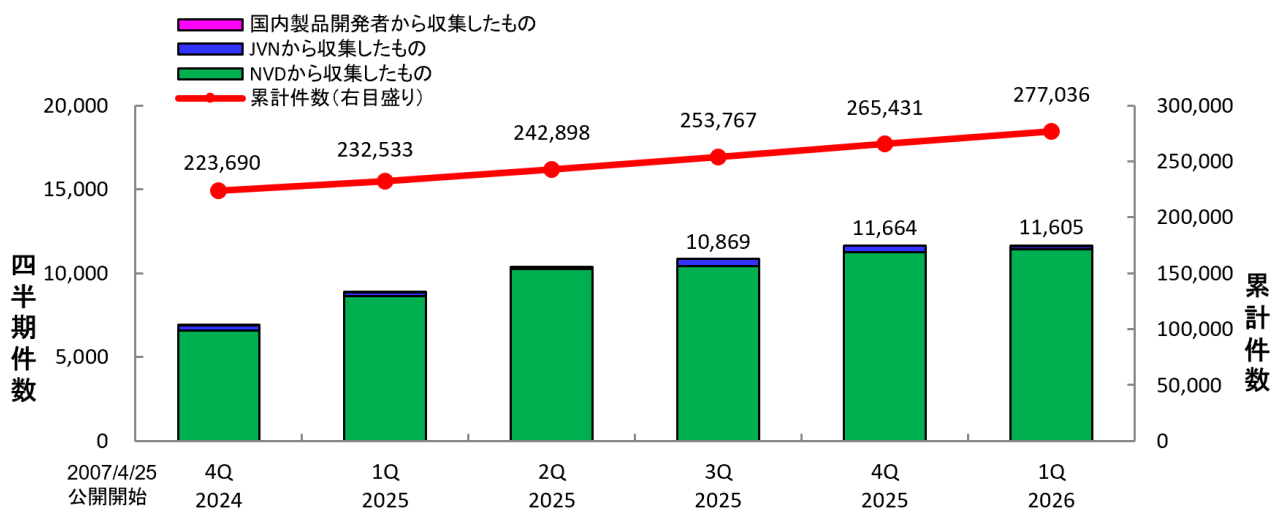


図 1-1. JVN iPedia の登録件数の四半期別推移

⁽¹⁾ Japan Vulnerability Notes : 脆弱性対策情報ポータルサイト。製品開発者の脆弱性への対応状況を公開し、システムのセキュリティ対策を支援しています。IPA、JPCERT/CC が共同で運営しています。 <https://jvn.jp>

⁽²⁾ National Institute of Standards and Technology : 米国国立標準技術研究所。米国の科学技術分野における計測と標準に関する研究を行う機関 : <https://www.nist.gov>

⁽³⁾ National Vulnerability Database : NIST が運営する脆弱性データベース。 <https://nvd.nist.gov>

2. JVN iPedia の登録データ分類

2-1. 脆弱性の種類別件数

図 2-1 は、2026 年第 1 四半期（1 月～3 月）に JVN iPedia へ登録した脆弱性対策情報を、共通脆弱性タイプ一覧(CWE)によって分類し、件数を集計したものです。

集計結果は件数が多い順に、CWE-79（クロスサイトスクリプティング）が 1,163 件、CWE-74（インジェクション）が 406 件、CWE-22（パス・トラバーサル）が 402 件、CWE-89（SQL インジェクション）が 393 件、CWE-119（バッファエラー）が 337 件でした。最も件数の多かった CWE-79（クロスサイトスクリプティング）は、悪用されると偽のウェブページが表示されたり、情報が漏えいしたりするおそれがあります。

製品開発者は、ソフトウェアの企画・設計段階から、脆弱性の低減に努めることが求められます。IPA ではそのための資料やツールとして、開発者が実施すべき脆弱性対処をまとめた資料「[脆弱性対処に向けた製品開発者向けガイド](#)⁽⁴⁾」、開発者や運営者がセキュリティを考慮したウェブサイトを作成するための資料「[安全なウェブサイトの作り方](#)⁽⁵⁾」、脆弱性の仕組みを実習形式や演習機能で学ぶことができる脆弱性体験学習ツール「[AppGoat](#)⁽⁶⁾」などを公開しています。

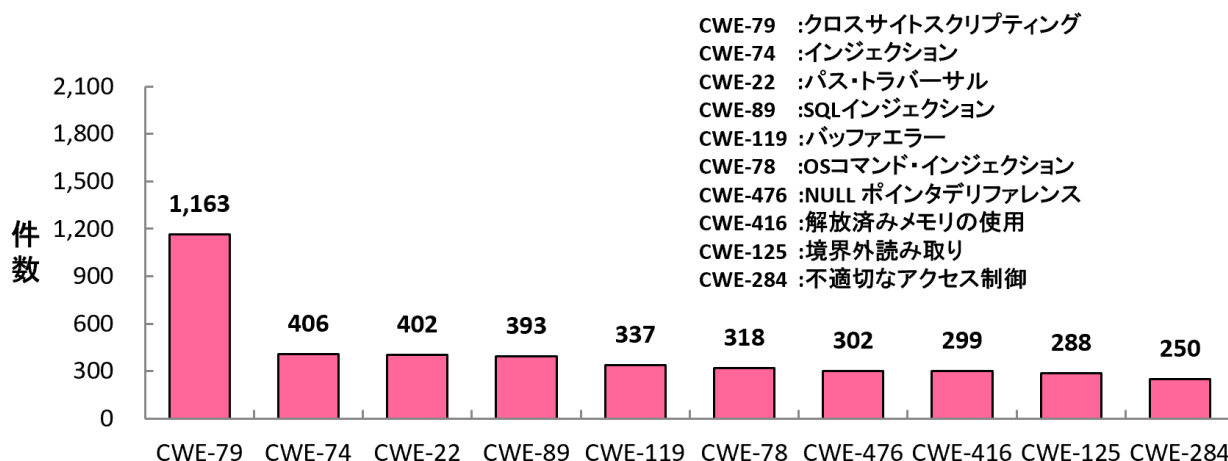


図 2-1. 2026 年第 1 四半期に登録された脆弱性の種類別件数

⁽⁴⁾ IPA : 「脆弱性対処に向けた製品開発者向けガイド」
<https://www.ipa.go.jp/security/guide/vuln/forvendor.html>

⁽⁵⁾ IPA : 「安全なウェブサイトの作り方」
<https://www.ipa.go.jp/security/vuln/websecurity/about.html>

⁽⁶⁾ IPA : 「脆弱性体験学習ツール AppGoat」
<https://www.ipa.go.jp/security/vuln/appgoat/index.html>

2-2. 脆弱性に関する深刻度別割合

図 2-2 は JVN iPedia に登録済みの脆弱性対策情報を CVSSv2 の値に基づいて深刻度別に分類し、登録年別にその推移を示したものです。

2026 年に JVN iPedia に登録した脆弱性対策情報は深刻度別に、レベル 3 が全体の 42.7%、レベル 2 が 45.4%、レベル 1 が 11.9% となっており、情報の漏えいや改ざんされるような危険度が高い脅威であるレベル 2 以上が 88.1% を占めています。

なお、2024 年より JVN iPedia における CVSSv2 の登録件数が大幅に減少した理由は、JVN iPedia の情報収集元である NVD において CVSSv2 の評価が積極的には行われていない^(*) ためです。

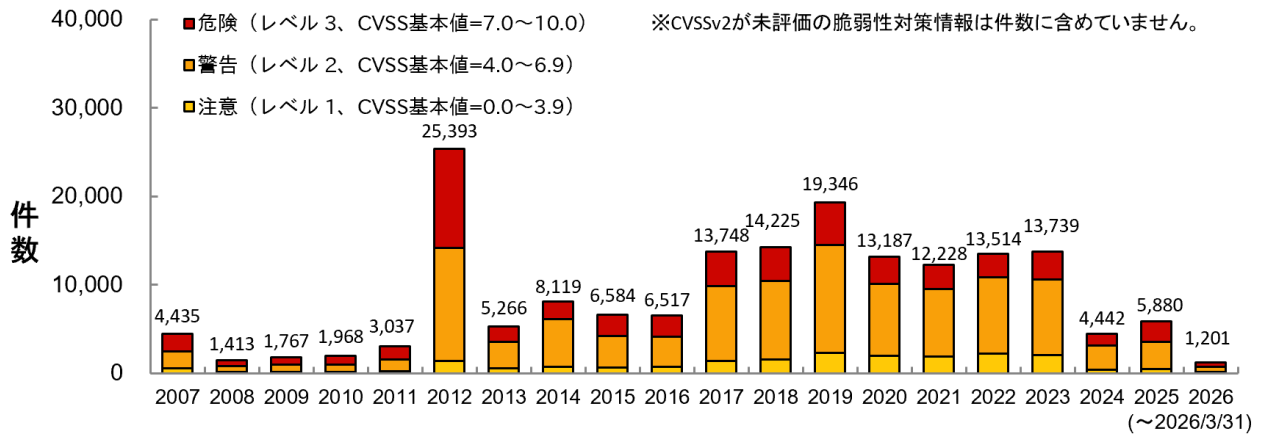


図 2-2. 脆弱性の深刻度別件数(CVSSv2)

^(*) NIST : 「Retirement of CVSS v2」
<https://nvd.nist.gov/general/news/retire-cvss-v2>

図 2-3 は JVN iPedia に登録済みの脆弱性対策情報を CVSSv3 の値に基づいて深刻度別に分類し、登録年別にその推移を示したものです。

2026 年に JVN iPedia に登録した脆弱性対策情報は深刻度別に、「緊急」が全体の 15.7%、「重要」が 40.6%、「警告」が 41.7%、「注意」が 2.0%となっています。

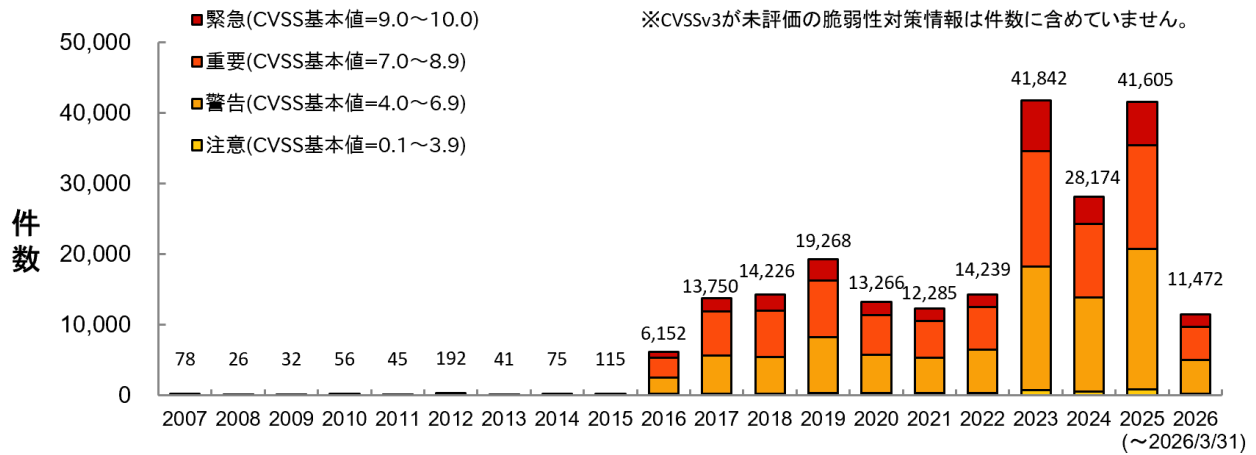


図 2-3. 脆弱性の深刻度別件数(CVSSv3)

既知の脆弱性による脅威を回避するため、製品開発者は常日頃から新たに報告される脆弱性対策情報に注意を払うと共に、**脆弱性が解消されている製品へのバージョンアップやアップデート**などを速やかに行ってください。

なお、新たに登録した JVN iPedia の情報を、RSS 形式や XML 形式^(*)で公開しています。

(*) IPA : 「JVN iPedia データフィード」
<https://jvndb.jvn.jp/ja/feed/>

2-3. 脆弱性対策情報を公開した製品の種別別件数

図 2-4 は JVN iPedia に登録済みの脆弱性対策情報をソフトウェア製品の種別別に件数を集計し、年次でその推移を示したものです。2026 年で最も多い種別は「アプリケーション」に関する脆弱性対策情報で、2026 年の件数全件の約 71.9% (8,347 件/全 11,605 件) を占めています。

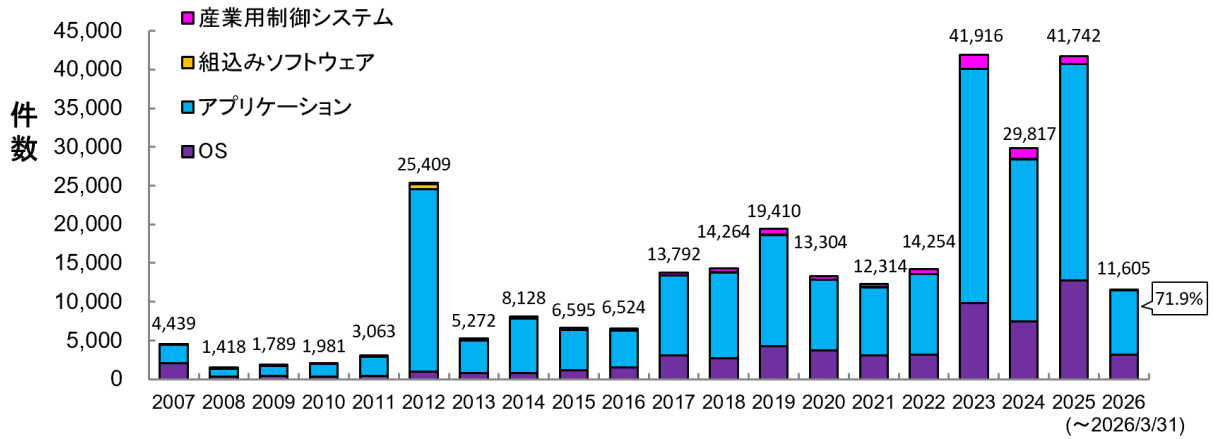


図 2-4. 脆弱性対策情報を公表した製品の種別別件数の公開年別推移

図 2-5 は重要インフラなどで利用される、産業用制御システムに関する脆弱性対策情報の件数を集計し、年次でその推移を示したものです。これまでに累計で 8,353 件を登録しています。

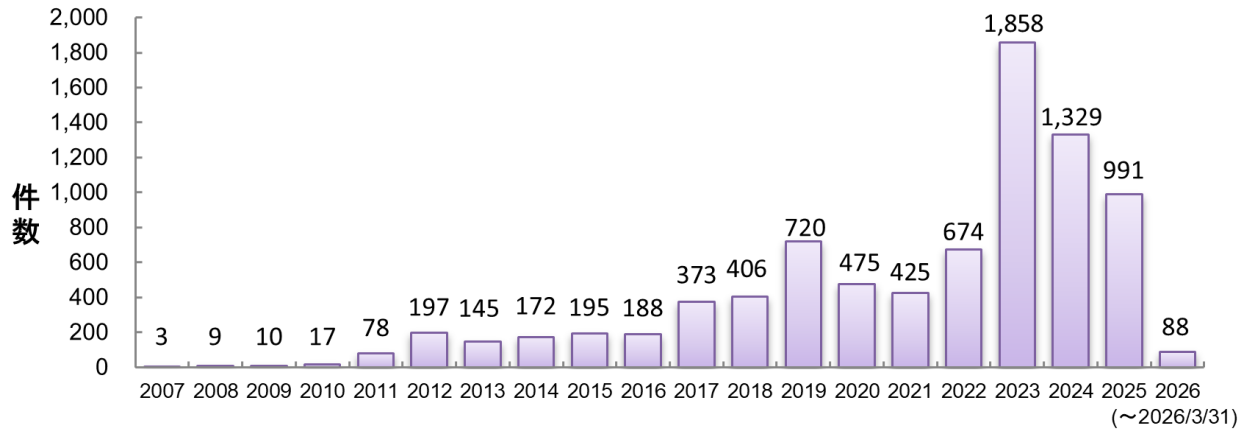


図 2-5. JVN iPedia 登録件数（産業用制御システムのみ抽出）

2-4. 脆弱性対策情報の製品別登録状況

表 2-1 は 2026 年第 1 四半期（1 月～3 月）に JVN iPedia へ登録された脆弱性対策情報の中で登録件数が多かった製品上位 20 位を示したものです。

本四半期においてはクアルコム製品が 1 位となりました。2 位以降は Linux Kernel や、マイクロソフトの OS がランクインをしました。

JVN iPedia は、表に記載されている製品以外にも幅広い脆弱性対策情報を登録公開しています。製品の利用者や開発者は、自組織などで使用しているソフトウェアの脆弱性対策情報を迅速に入手し、効率的な対策に役立ててください^(*)。

表 2-1. 製品別 JVN iPedia の脆弱性対策情報登録件数 上位 20 位 [2026 年 1 月～2026 年 3 月]

順位	カテゴリ	製品名（ベンダ名）	登録件数
1	ファームウェア	Qualcomm component (クアルコム)	6,123
2	OS	Linux Kernel (Linux)	1,055
3	OS	Microsoft Windows 10(マイクロソフト)	505
4	OS	Microsoft Windows 11(マイクロソフト)	484
5	OS	Microsoft Windows Server 2022(マイクロソフト)	292
6	OS	Debian GNU/Linux (Linux)	281
7	AI エージェント	OpenClaw(OpenClaw)	188
8	OS	Android (Google)	181
9	OS	Microsoft Windows Server 2025(マイクロソフト)	153
10	OS	macOS (アップル)	150
11	OS	Microsoft Windows Server 2019(マイクロソフト)	134
12	ブラウザ	Mozilla Firefox (Mozilla Foundation)	123
13	OS	Microsoft Windows Server 2016(マイクロソフト)	107
13	ブラウザ	Google Chrome (Google)	107
15	OS	Junos OS(ジュニパーネットワークス)	106
16	OS	iPadOS (アップル)	102
16	OS	iOS (アップル)	102
18	開発環境	iccDEV(International Color Consortium)	84
19	OS	Microsoft Windows Server 2012(マイクロソフト)	83
20	メール	Mozilla Thunderbird (Mozilla Foundation)	82

^(*) IPA：「脆弱性対策の効果的な進め方（実践編）」

<https://www.ipa.go.jp/security/reports/technicalwatch/20150331.html>

3. 脆弱性対策情報の活用状況

表 3-1 は 2026 年第 1 四半期（1 月～3 月）にアクセスが多かった JVN iPedia の脆弱性対策情報の上位 20 位を示したものです。

本四半期は、上位 20 位すべてが脆弱性対策情報ポータルサイト JVN で公開された脆弱性対策情報でした。

表 3-1. JVN iPedia の脆弱性対策情報へのアクセス 上位 20 位 [2026 年 1 月～2026 年 3 月]

順位	ID/タイトル	CVSSv2 基本値	CVSSv3 基本値	公開日	アクセス数
1	JVNDB-2026-001662 Trend Micro Apex Central における複数の脆弱性 (2026 年 1 月)	-	-	2026 年 1 月 23 日	5,205
2	JVNDB-2025-001490 7-Zip における脆弱性	-	7.0	2025 年 2 月 13 日	4,350
3	JVNDB-2026-002511 OpenSSL における複数の脆弱性 (OpenSSL Security Advisory [27th January 2026])	-	-	2026 年 2 月 4 日	4,013
4	JVNDB-2025-023514 Python Software Foundation の Python における複数の 脆弱性	-	7.5	2026 年 1 月 6 日	3,914
5	JVNDB-2026-000002 複数のシャープディスプレイソリューションズ製の NEC ブランドプロジェクターにおける複数の脆弱性	-	-	2026 年 1 月 7 日	3,592
6	JVNDB-2026-000010 複数の ASUSTeK COMPUTER 製ルーターにおけるコ マンドインジェクションの脆弱性	-	9.8	2026 年 1 月 23 日	3,516
7	JVNDB-2026-000004 複数の Pioneer 製品のインストーラーにおける DLL 読 み込みに関する脆弱性	-	7.8	2026 年 1 月 8 日	3,507
8	JVNDB-2026-000009 ServerView Agents for Windows のインストーラーに おける DLL 読み込みに関する脆弱性	-	7.8	2026 年 1 月 21 日	3,414
9	JVNDB-2026-000030 intra-mart Accel Platform の IM-LogicDesigner モジュ ールにおける信頼できないデータのデシリアライゼー ションの脆弱性	-	7.2	2026 年 2 月 27 日	3,296
10	JVNDB-2026-000007 TOA 製ネットワークカメラ TRIFORA 3 シリーズにお ける複数の脆弱性	-	8.8	2026 年 1 月 16 日	3,272
11	JVNDB-2026-000001 Fujitsu Security Solution AuthConductor Client Basic V2 における送信元の確認が不十分な脆弱性	-	7.8	2026 年 1 月 7 日	3,159

順位	ID/タイトル	CVSSv2 基本値	CVSSv3 基本値	公開日	アクセス数
12	JVNDB-2025-024320 Debian 等の複数ベンダの製品における NULL ポインタデリファレンスに関する脆弱性	-	5.5	2026 年 1 月 9 日	3,007
13	JVNDB-2026-000019 エレコム無線 LAN 関連製品における複数の脆弱性	-	9.8	2026 年 2 月 3 日	3,004
14	JVNDB-2025-024327 etaplighting の etap safety manager におけるクロスサイトスクリプティングの脆弱性	-	6.1	2026 年 1 月 9 日	2,961
15	JVNDB-2026-004359 日立ディスクアレイシステムにおける SVP 脆弱性対策について (2026 年 1 月分)	-	-	2026 年 2 月 20 日	2,935
16	JVNDB-2026-000026 LANSCOPE エンドポイントマネージャー オンプレミス版におけるパストラバーサル脆弱性	-	9.8	2026 年 2 月 25 日	2,891
17	JVNDB-2025-024321 Meltytech, LLC の shotcut における古典的バッファオーバーフロー脆弱性	-	9.8	2026 年 1 月 9 日	2,842
18	JVNDB-2026-001663 PRIMERGY が搭載する「iRMC S5/S6」における不適切な権限設定の脆弱性	-	-	2026 年 1 月 23 日	2,828
19	JVNDB-2026-003935 Google の Google Chrome における解放済みメモリの使用に関する脆弱性	-	8.8	2026 年 2 月 19 日	2,795
20	JVNDB-2026-001380 キヤノン製スモールオフィス向け複合機およびレーザービームプリンターにおける複数の脆弱性	-	9.8	2026 年 1 月 19 日	2,789

表 3-2 は国内の製品開発者から収集した脆弱性対策情報でアクセスの多かった上位 5 位を示しています。

表 3-2. 国内の製品開発者から収集した脆弱性対策情報へのアクセス上位 5 位 [2026 年 1 月～2026 年 3 月]

順位	ID/タイトル	CVSSv2 基本値	CVSSv3 基本値	公開日	アクセス数
1	JVNDB-2026-004359 日立ディスクアレイシステムにおける SVP 脆弱性対策について (2026 年 1 月分)	-	-	2026 年 2 月 20 日	2,935
2	JVNDB-2026-001582 日立ディスクアレイシステムにおける SVP 脆弱性対策について (2025 年 12 月分)	-	-	2026 年 1 月 21 日	2,467
3	JVNDB-2026-003905 Cosminexus HTTP Server および Hitachi Web Server における複数の脆弱性	-	-	2026 年 2 月 17 日	2,235
4	JVNDB-2026-003906 Cosminexus における複数の脆弱性	-	-	2026 年 2 月 17 日	2,182
5	JVNDB-2026-003908 Hitachi Command Suite 製品, Hitachi Automation Director, Hitachi Configuration Manager, Hitachi Infrastructure Analytics Advisor および Hitachi Ops Center 製品における複数の脆弱性	-	-	2026 年 2 月 17 日	2,134